



平成 28 年 4 月 17 日

九州地方整備局

熊本県阿蘇地域における

被災状況等の詳細調査をマルチコプターにより実施しました。

国土交通省九州地方整備局では、熊本県阿蘇地域で4月16日午前1時25分に発生した地震による被災状況等の詳細把握するため、通常のヘリで確認できない箇所について、マルチコプターを用いて、白川の河道沿いで発生した斜面崩壊の土砂の崩落状況や河川の堆積状況の調査を実施しました。

1. 調査日

平成 28 年 4 月 16 日

2. 調査地域

熊本県 白川・黒川合流点周辺

- ・阿蘇大橋崩落箇所付近
- ・阿蘇長陽大橋付近

※引き続き4月17日も調査を実施

【問い合わせ先】

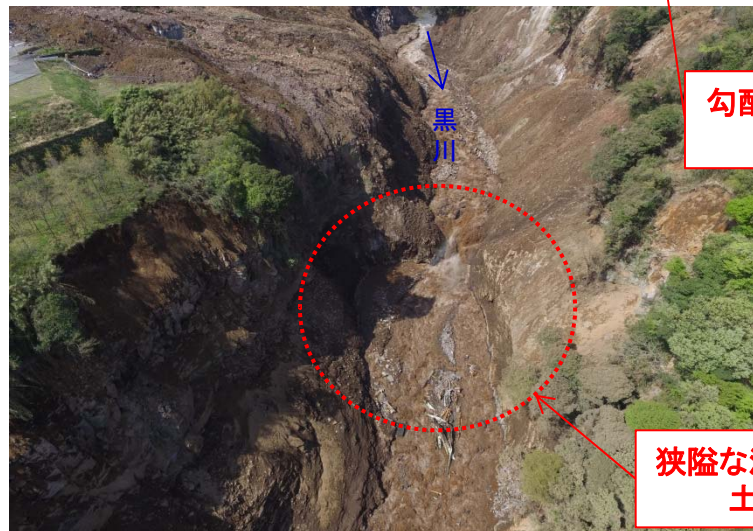
国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課長 大場 慎治（その他）

河川部 河川計画課長 坂井 佑介（マルチコプター調査、映像）

電話：092-471-6331（代表）

- ・ヘリコプターや地上からでは把握しにくい勾配が急な斜面の土砂崩落状況や狭隘な河道に流出した土砂の堆積状況を詳細に把握
- ・マルチコプターにより危険な斜面崩壊箇所から離れた安全な場所で調査を実施



勾配が急な斜面の
土砂崩落



狭隘な河道に流出した
土砂の堆積

ヘリコプターによる調査

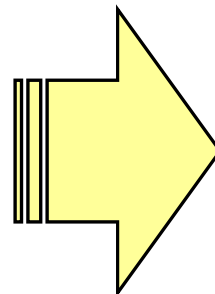


被害の概要の把握が可能

地上からの調査



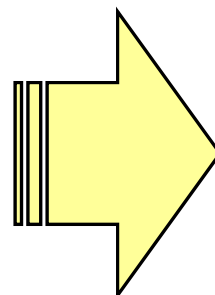
安全が確保できる範囲で
詳細な調査が可能



マルチコプターによる調査



狭隘な河道に流出した土砂の
堆積状況をより詳細に把握が可能



地上から確認ができない斜面の
調査が可能

(参考資料)白川・黒川合流点周辺の被害状況

